



発行所 芦屋市精道町93 芦屋市役所  
発行人 芦屋市長 内海清  
編集 秘書室広報公聴係  
印刷 オール出版印刷KK  
毎月1回5日発行定価2円

本市の推計人口 (5月1日現在)

総数	58,048
男	28,416
女	29,632
世帯数	14,362



E・カーチナー代表



G・ドリスコール代表



J・ドリスコール夫人

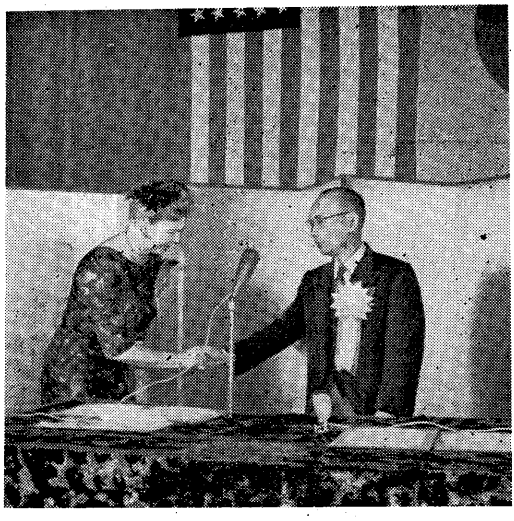
# 芦屋市—モンテベロ市 永遠の契り結ぶ

## 両市 姉妹都市盟約に調印 相互の交流、親善を誓い合う

芦屋市と米国カリフォルニア州モンテベロ市との姉妹都市縁組は、さる五月二十四日無事ととのい、おたがいに永遠の友情を誓い合いました。そのあと二十六日に開かれた提携運営連絡会では、モ市側から「高校生を一年間招きたい、八月モ市で提携式を挙げるから芦屋市の代表にきてほしい」などの具体的な提案がよせられ早くも両都市の提携事業は快調の滑り出しを見えています。

### お互いに市旗を交換

お互いに市旗を交換する。このほりも贈呈はるぼる太平洋を渡って来日されたモンテベロ市の三代表、イレイン・カーチナー夫人、モ市市会議員、姉妹都市提携委員会委員長、ジョージ・ドリスコール氏、モ市商業会会長、西部合金技術会社長、ジェーン・ドリスコール夫人、ド氏夫人は五月二十二日夜、羽田着、翌二十三日伊丹空港から芦屋入りしました。芦屋市ではあらかじめ検討を重ねて用意した歓迎行事のプラン



調印を終り、固く手を握り合う両市代表

### モンテベロ市と芦屋市との間の 姉妹都市提携に関する盟約

アメリカ合衆国カリフォルニア州モンテベロ市と日本国兵庫県芦屋市とは、相互に文化、産業の交流を図るとともに、両市の友好を深めることを念願し、併せてアメリカ合衆国との親善を促進し、ひいてはこれが世界平和に貢献するゆえんであることを確信し、ここに両市が姉妹都市として提携することを盟約する。

1961年5月24日

アメリカ合衆国カリフォルニア州 モンテベロ市長 スタンレー・ブイーガー 代理 姉妹都市提携委員長  
日本国兵庫県 芦屋市長 内海清

### AGREEMENT FOR THE ESTABLISHMENT OF A SISTER CITY RELATIONSHIP BETWEEN THE CITY OF MONTEBELLO & THE CITY OF ASHIYA

The City of Montebello in the State of California, the United States of America, and the City of Ashiya in Hyogo Prefecture, Japan shall strive for cultural and industrial exchanges, and at the same time with the sincere desire to promote friendship between the two cities shall endeavor to promote international goodwill between the United States of America and Japan, with the firm belief that it will contribute towards peace of the world, and do hereby pledge to cooperate one with the other as sister cities on this 24th day of May in the year 1961.

Elaine Kirchner Proxy of Mayor of Montebello  
Kiyoshi Utsumi Mayor of the City of Ashiya  
Chairman of Sister City Committee of Montebello

姉妹都市提携式は五月二十四日午前十時から、内外の来賓約三百名を招いて開かれました。式場前に整列した精進幼稚園の園児が日米の小旗を打ち振る中を三代表が内海市長らの先導により

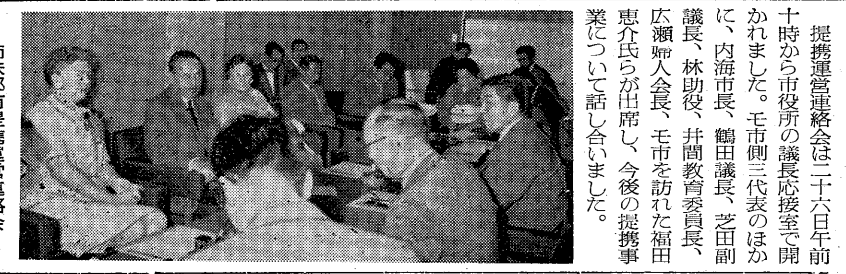


盟約書にサインする日米両市の代表

代表がペンで二冊の盟約書に署名し終ると、両代表は立上りて盟約書を読みあげました。このとき、芦屋—モンテベロ両市の姉妹都市提携が固く結ばれたのです。両代表は握手を交しました。満場の拍手、写真のライトが交錯しました。さらに鶴田議長からモンテベ

### モ市で八月に提携式 「高校生招きたい」の提案

提携運営連絡会は、十六日午前十時から市役所の議長応接室で開かれました。モ市側三代表のほか、内海市長、鶴田議長、芝田副議長、林助役、井岡教育委員長、広瀬婦人会長、モ市を訪れた福田恵介氏らが出席し、今後の提携事業について話し合いました。



姉妹都市提携運営連絡会

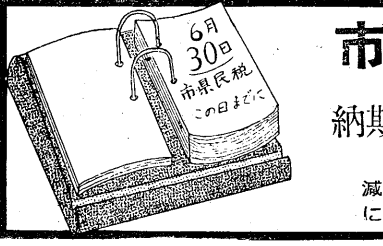
ロ市側に、ドリスコール代表から芦屋市側に「友情のこぼれ」が述べられ、記念品の交換に移りました。カーチナー代表からは房のふち取りのあるモンテベロ市旗と、パラソルに優勝したときの記念写真が、ドリスコール代表からは提携記念メダルが内海市長に手渡され、内海市長からは、綿の芦屋市旗と、モ市の発展と、提携の前途を祈って「このほり」がカーチナー代表に贈られました。

### 市政の 側にある「市民相談室」

市役所の案内所です。市政の苦情や個人の身の上、心配ごとでも承り、相談に応じて休養室もできています。神戸家庭裁判所調査官による家事相談室は、6月14日市民相談室で、28日市立図書館で開かれます。

### 市県民税 第1期分 納期は 6月30日まで

減免、納期延長の申請は必ず納付期限までお願いします。



### モーターバイク 盗難防止に登録を

市では、みなさんの原動機付自転車(125cc以下)を盗難から守るため、登録をお勧めしています。車種別に順次交付通知をお送りしていますから、指定日に必ずおこしください。(その車を三放されて現在はお持ちでない方も) 市役所内軽自動車税係 (一階、窓口11番)



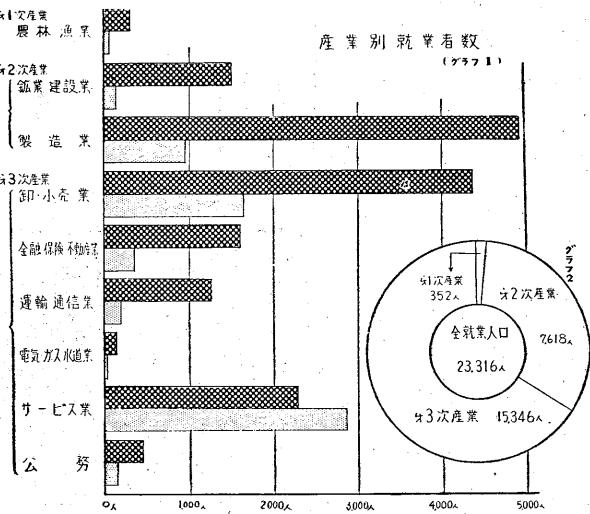


### 国勢調査から見た芦屋 その6

## 就業者の8.33%が重役級

### 製造業がトップ

芦屋市に住んでいる就業者は、どのような産業にたずさわっているのか、またその従業上の地位はどの程度かという集計ができました。なお、この集計に用いた産業別は、日本標準産業分類の大分類によっています。



全就業人口をこんどは、従業上の地位によって、①雇い人のない業主②雇い人のない業主、③内職従事者④家族従事者、⑤公務員、⑥民間産業従事者、⑦役員と、7つに分けたのが、下の2つの円グラフです。男と女との数の差も、円の大きさでその比率を表わしてあります。男では「民間産業従事者」について「役員」が多く芦屋の土地柄を表わしています。続いて「公務員」「雇い人のいる業主」となり、「家族従事者」「内職従事者」などは非常に少ないということがわかります。女で一番多いのは、やはり「民間産業従事者」ですが、「役員」は最下位となっています。女社長、女重役などは統計的にそう多くないといえます。「家族従事者」「内職従事者」はそれぞれ2、5位を占めていてやはり職業はまだまだ主に男性のものだということを示しています。この「内職」については「芦屋夫人の手すさび、もありまじょうが、生活のささえにされている人がほとんどでよから、考えさせられます。また「公務員」が男女共ガツツリ3位を占めているのは、日本が役人王国(?)であることの縮図でしょうか。

内訳は、男では、製造業の4,081人をトップに、卸・小売業2,679人、金融・保険業1,322人、建設業950人と続き、5位がサービス業となっています。ところが女子では、トップがサービス業の2,080人で、これは「民間産業従事者」の半分近い数字です。続いて、「卸・小売業」906人、「製造業」896人、「金融・保険業」308人となっています。すべて男の方が多いのに、ただ「サービス業」だけが女の方が多くなっています。これは芦屋にお手つだいさんが多いため起きた現象といえます。

会社などの役員が多い町 ベスト5

1 六麓荘町	24.6%
2 西芦屋町	20.3%
3 月ヶ丘町	17.4%
4 東芦屋町	17.0%
5 山手町	16.0%
全市平均	8.33%

## 芦屋市広報委員会 十周年式 挙行

### 総会で増田委員長を再選

長 伊藤秀三、井上好三郎、幹事 朝比奈嘉太郎、倉本金四郎、松代鍋種、長谷川クニ、曾野伊喜余、西山伝三郎、荻原孝一、飯島十郎、鳥原重夫(上写真は十周年記念式)



市内全町にわたり約二百五十人ほどの市民で構成されている芦屋市広報委員会では、五月十九日精道幼稚園で創立十周年記念式と昭和三十六年度総会を挙行しました。当日は広報委員約五百十人のほか、鶴田議長、芝田副議長、今井県広報課長らを来賓に迎え、市から内海市長以下関係幹部が出席し、非常な盛況でした。なお、式後の年度総会で役員を

## 百余の新隊員加え 地域活動にスタート

### 青少年幹部

芦屋市青少年幹部隊では、五月十四日宮川小学校で百余名の新しい隊員の入隊式を行いました。希望に胸をふくらませた新隊員は古い隊員から歓迎のあいさつを受け、市長から贈られた緑のネッカチーフを首に、芦屋市の青少年の指導者になる決意を誓いました。これで隊員約二百名を擁することになった幹部隊は、四つの地区別に隊を編成して地域的な活動を推進する一方、ますます研さんを積んで、良い社内海市長からネッカチーフを贈られる新幹部隊員

## 水道の断水

六月十二日から上水道配水管の清掃作業を行います。作業実施時間と区域は次のとおりです。雨天の場合でも変更はありません。断水の日と、時間、区域の順です。▽十二日午前九時半～後四時半、六麓荘上、中部▽十三日午前九時半～後四時半、六麓荘下、岩園町一部(岩ヶ平、岩小、岩大、岩中、岩小)▽十四日午前九時半～後四時半、岩園町(岩小、岩中、岩大)▽十五日午前九時半～後四時半、山手町一部

## 薄着の季節 痴漢の手が延びる

夏が近づくと、汗ばむ頃となり、厚い服をぬいで薄着になります。この季節には、痴漢の手が延びる傾向があります。痴漢の手が延びる原因は、薄着による体温の上昇、汗ばむ肌、そして、薄着による身体の露出にあります。痴漢の手が延びる原因は、薄着による体温の上昇、汗ばむ肌、そして、薄着による身体の露出にあります。

## 6月4日-10日 歯の衛生週間

毎年六月四日から十日まで、全国的に歯の衛生週間運動が実施されています。芦屋市でも、この機会に、歯の衛生週間運動が実施されています。芦屋市でも、この機会に、歯の衛生週間運動が実施されています。

## 健康はよい歯から

六月の市民ハイキング 緑と展望の生駒山へ。市民ハイキングは、市民の健康増進と、自然の保護を目的として行われます。六月の市民ハイキングは、市民の健康増進と、自然の保護を目的として行われます。

## 6月の市民文化映画劇場

6月8日(木)午後7時30分から 市立公民館ホール(前田町1) シネマスコープ カラー 生きていく日本列島 カラー 新アフリカ カラー 馬旅 カラー

## 共同墓地未申告の方へ

市では大原・公光・春日町にある各共同墓地を、本年度から芦屋市墓園へ移転します。未申告の墓碑は、移転の際に一応無縁仏として取り扱われることとなります。未申告の墓碑は、移転の際に一応無縁仏として取り扱われることとなります。

## 保健婦とは

保健婦とは、市民の健康を守るために活動する女性です。保健婦とは、市民の健康を守るために活動する女性です。保健婦とは、市民の健康を守るために活動する女性です。

## 育児のことなら

育児のことなら、保健婦がサポートします。育児のことなら、保健婦がサポートします。育児のことなら、保健婦がサポートします。

